

广东同乡会举行 2018 年度会员大会

本会于 6 月 3 日(周日)上午 11 时起,在东京·上野的蓬莱阁举行了 2018 年度的定期会员大会。336 名的会员当中,当天有过半数 67%的 224 名(包括提交委任状的 116 名)出席了大会。今年是本会改组为一般社团法人后举行的第五次大会。大会在伍国群理事主持下开始。

首先陆焕鑫会长发表了讲话,他展望了未来乡会发展方向,并表明继续努力。

接着,会员推举罗清福理事为当天会议的议长,进入了议案的审议等议程。负责总务部门的尹星理事汇报了的过去一年的会务活动及公益事业的情况。接着由负责财务的徐永赞理事和土田会计师汇报了会计结算报表及公益事业的支出计划实施报告。曾嘉良监事汇报了对上述报告的监查状况。大会一致通过其报告。

随后徐永赞理事和土田会计师说明了今年的公益目的支出计划实施报告。尹星理事接着介绍了今年的会务活动及公益事业计划。

会议的每项议题都得到大多数与会人士的赞同并以掌声顺利通过。

中午十二时,大会圆满结束。

接着就在同一会场举行了恳亲午餐会。夏东开顾问领衔举杯祝贺大会成功并祝会务兴旺发达,会员健康幸福。

下午二时许,朱铭江副会长致闭幕词,餐会圆满落下了帷幕。

廣東同郷会、2018 年度会員大会を開催

一般社団法人廣東同郷会（陸煥鑫会長）は 6 月 3 日（日）午前 11 時より、東京・上野の蓬莱閣で 2018 年度の定時会員大会（社員総会）を開催した。336 名の正会員に対し、過半数を超える 67%の 224 名（うち委任状 116 名含む）が出席した。

今年度は一般社団法人改組後 5 回目となる総会で、大会は伍国群理事の司会で始まった。

冒頭、あいさつに立った陸会長は、会の運営基盤が固まったいま、今後さらなる努力して行く意向を示した。

続いて、議長に羅清福理事が推挙され以下の議事に入った。

まず、総務担当尹星理事により過去一年の会務が報告された。そして、徐永賛同理事と土田会計士により会計決算と公益事業支出計画実施が報告され、曾嘉良監事により監査状況の報告を受け、会員多数の賛同を得た。

続いて徐永賛理事と土田会計士により公益目的支出計画実施報告の説明がなされた。

そして、尹星理事が今年度の会務計画を紹介した。

この日上程されたいずれの議案も出席会員多数の拍手をもっと了承され、正午頃に議事は円満に終了し、引き続き同会場で懇親のための昼食会が催された。同会の夏東開顧問は大会の成功を祝し、合わせて会の発展と会員の健康と幸福を祈り乾杯の音頭を取った。

午後 2 時頃、朱銘江副会長が閉会の辞を述べ散会した。